

# 地域ケア会議 NEWS☆LETTER

## 令和4年度 第3回地域ケア推進会議を開催！

令和4年11月22日に地域ケア推進会議を開催しました。今回は、地域ケア推進会議が検討委員会を兼ねている「認知症初期集中支援チーム」の活動報告等、小諸市の認知症に関する現状と取組みについて、高齢福祉課宮坂保健師より報告がありました。

また、高齢福祉課中嶋社会福祉士から「地域ケア推進会議で検討した課題に対する現在の取組み状況」、社会福祉協議会柳澤生活支援コーディネーターから「地域の担い手について」今後取り組んでいく内容について、報告を行いました。



## ～認知症と共に～ 咲かせよう！！自分らしさの花 認知症初期集中支援チームの活動報告と意見交換

地域ケア推進会議は、認知症初期集中支援チームの検討委員会を兼ねており、認知症初期集中支援チームの活動をはじめ、小諸市の認知症に係る課題やそれに対する取組みについて協議しています。

認知症は、誰にでも起こりうるものであり、多くの人にとって身近なものとなっています。小諸市でも、要介護認定を受けている高齢者のうち7割弱の方に、認知症の症状があるというデータもあります。

認知症初期集中支援チームでは、認知症の人やその家族に早期に関わり、支援体制を構築することを目的に、受診支援、日常生活・介護に関わる支援、地域との関わりに関する支援、家族支援を行っています。

会議の中では、チームの活動報告を受け、意見交換を行いました。新型コロナウイルス感染症が活動に影響を与えている部分もありますが、各団体内で認知症の勉強会を行ったり、認知症のある人の家族に受診先や地域包括支援センターを紹介したりといった、取組みを共有することができました。確認したことを、各自で所属団体に持ち帰り、新たな取組みを検討する等、活用いただければと思います。

認知症になっても、住み慣れた地域で  
自分らしい生活が継続できる  
⇒自分らしさの花を咲かせられる  
そんな小諸市を目指していきましょう★

高齢福祉課と地域包括支援センターで、支援チームの介入要否について検討し、対象者を決定しています。




定期的にチーム員会議を開催し、支援の方向性決定や支援内容の見直し、支援終了の判断などを行っています。

# 地域ケア推進会議で検討した課題に対する 現在の取り組み状況について



平成 27 年度から開始した地域ケア推進会議では、様々な地域課題に取り組んできました。ここでは、検討した地域課題と、解決に向けた取り組みの状況について、ご紹介します。

地域課題	行方不明高齢者の対応	認知症介護者家族の不安や負担の軽減	身寄りのない住民の身元保証	愛のりくんを含む高齢者の移動支援
取り組みの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者見守り反射ステッカー登録時の写真提出</li> <li>○行方不明者発生時の高齢者見守り事業所への検索依頼 FAX、メールマガジンによる情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護事業所の専門職による出前講座の実施</li> <li>○認知症介護者応援団旗の作成・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本人の心づもり、事前準備についての広報や研修等</li> <li>○個別ケースへの対応は、チームを形成し、役割分担を行う</li> <li>○権利擁護全般の検討をできる場・仕組みの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外出機会創出・こもろ愛のりくん利用促進事業</li> <li>・フロ得・愛のり回数券</li> <li>・おでかけ 65・75 チケット 等</li> </ul>
現在の取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ステッカー登録者：110 名</li> <li>○見守り事業所数：600 事業所</li> </ul> 	各種団体の対応策について、定期的な確認を行っている	小諸市版事前シート、役割分担シート(施設用)の試用	OR3.10~R4.3 フロ得：69 冊 おでかけ：33 冊 (65 チケットのみ) OR4 年度から、75 チケットも開始

## 「地域の担い手」元気高齢者が活躍できる場所は！？

前回の地域ケア推進会議での意見交換を受けて、地域課題の仮説を以下のように考えました。

### 【地域課題仮説】

- ①活動したい元気高齢者は地域に存在しているのか？
  - ②元気高齢者が活動できる場所はあるか？
  - ③活動したい元気高齢者と活動できる場所がつながることができているか？
- 以上①～③に課題があるのではないかと

今後は、この地域課題の仮説を検証していきます。そこで、まずは、「地域課題仮説②」について、検証するため、ボランティアセンター登録団体に、元気高齢者が参加できる場所があるかについて、聞き取り調査を行います。結果は、次回の地域ケア推進会議で報告する予定です。

元気高齢者のもっと素敵な呼び方も考えたいです！



### 【編集後記】

すっかり寒くなってきましたが、体調を崩していませんか？今年度の地域ケア推進会議は、ZOOM と会場のハイブリットで行いながらも、予定通り開催することができています。今年度の会議もあと 1 回。小諸市で高齢者が安心して地域生活を送ることができるように、今後も皆さんと話し合い、考えていきたいと思ひます。